

vol.325

2023
winter



アルテ

鳥取県文化振興財団情報誌

| 特集 |

鳥取県立県民文化会館 開館30周年記念

MANSAI CREATION BOX with
オーケストラ・アンサンブル金沢 鳥取公演

| 鳥取の未来のために |

新作バレエ 赤毛のアン



狂言師・野村萬齋が
創造する新たな舞台

日本の伝統文化×西洋のオーケストラ



特集 |

鳥取県立県民文化会館 開館30周年記念

「MANSAI CREATION BOX with オーケストラ・アンサンブル金沢 鳥取公演」

江戸時代に豊かな伝統文化が育まれた石川県と、能楽が広く普及した鳥取県。文化的な共通性をきっかけに両県の共同制作公演が実現！狂言師・野村萬齋さんとオーケストラ・アンサンブル金沢（以下、OEK）がタッグを組み、和と洋の文化が融合した今までにない新しい舞台を創造します。来年3月の鳥取公演に向けて、同公演をプロデュースする野村萬齋さん、指揮者の松井慶太さんがそれぞれの思いを語ってくださいました。

日本の伝統文化×西洋のオーケストラ 狂言師・野村萬齋が創造する 新たな舞台



バレエ音楽を能狂言と
日本舞踊で表現

「MANSAI CREATION BOX」萬齋のおもちゃ箱は、私、野村萬齋がオーケストラと能狂言を融合させて生み出す創造舞台です。2021年に石川県立音楽堂邦楽監督に就任し、狂言をはじめとする伝統芸能の舞台をプロデュースする中で、OEKとのコラボレーションによるオリジナルな創造舞台

をシリーズ化していこうとスタートしました。2022年に第1弾として上演した「MANSAI ボレロ」は、2011年に私が初演して以来、各地で上演してきたものです。

第2弾となる今回は、フェアリー作曲のバレエ音楽「恋は魔術師」を、バレエではなく、能狂言と日本舞踊で表現し、

OEKの音楽とともに新たな舞台を創造します。バレエ音楽のストーリー性に、能狂言や日本舞踊の舞、演技をのせることで、今までにない新しい世界を表現できると感じて選びました。

魅惑的で見応えある
舞台を楽しんで

「恋は魔術師」は13曲の組曲からなり、ジプシー女のカンデーラを取り巻く人びとの一日が描かれます。未亡人のカンデーラが新しい若い恋人と一緒になるうとするのですが、亡くなった旦那さんが亡霊となって現れ、2人の邪魔をするというお話で、私が「亡霊」役を務めます。

演出・構成では、それぞれの役を狂言と日本舞踊の「和」の世界で表現し、同時にスペインのフラメンコのリズムも意識しました。また鳥取公演では、愛に満ちあふれる女カンデーラを中村孝太郎さん振付の舞踊で表現し、とても魅惑的な舞台になる予定です。

オーケストラの響きやメゾ・ソプラノの歌唱と共にかなり見応えのある、これまでにない音楽劇をお届けできると思いますので、ご期待ください。

萬齋&OEKの
新しい挑戦と発見

日本の伝統文化である能狂言・日本舞踊と、西洋の文化のオーケストラが融合し、新しい舞台を創造することは、我々にとって新たな挑戦であり、発見でもあります。今後

萬齋&OEKの組み合わせでは、初登場となる鳥取市でのコンサート。萬齋が紐解く「おもちゃ箱」の中から、おもしろくて新しい音楽が飛び出します。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

和洋の文化を融合して 生まれる斬新な世界



指揮者 松井 慶太 さん

全身全霊で挑む新しい芸術作品

OEKの指揮者の松井慶太さんは「鳥取県と石川県は日本海側に位置し、文化的共通点も多く、両県民の心にある“芸道を極める”という本質的な思いが、公演の実現につながったのでは」と鳥取公演への思いを語ります。ファリヤの「恋の魔術師」では「野村萬齋さんが亡霊役をどう演じ、能狂言の手法を生かして物語がどう変貌するのか見もの」と期待。また、個々の高い演奏能力を必要とされる楽曲でもあり「OEKにピッタリの編成」と演奏にも注目です。

第1部のOEKと箏曲界の新星LEOさんとの共演では、新進気鋭の作曲家、藤倉大さんの楽曲を演奏。「現代音楽はOEKの得意とするところ。新しい音体験をぜひ感じて」と呼びかけます。また、「単なる和洋折衷ではなく、邦楽と洋楽、鳥取と金沢、伝統文化を継承した者同士、新しいチャレンジに全身全霊で挑みます。」と強い決意でのぞんでいます。

萬齋のおもちゃ箱vol.1 ラヴェル：ボレロ
(2022年10月、石川県立音楽堂)

EVENT INFORMATION

鳥取県立県民文化会館 開館30周年記念

MANSAI CREATION BOX with オーケストラ・アンサンブル金沢 鳥取公演

日時 2024年3月3日(日) 開場 14:15 開演 15:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール
チケット 全席指定(税込) SS席:7,000円 S席:6,000円
A席:4,000円 U18:2,000円(S・A席限定)
はやトク割:1月31日まで各席500円引き(※U18除く)
※未就学児入場不可

<第1部>トーク〜萬齋のおもちゃ箱への誘い〜 藤倉大 箏協奏曲
<第2部>ファリヤ バレエ音楽「恋は魔術師」
【出演】野村萬齋(演出・出演)／吾妻春瑞(ジプシー女)、吾妻美保(女/カンデーラ)
秋本悠希(メゾ・ソプラノ)／野村裕基(男/カルメーロ)／LEO(箏)
松井慶太(指揮)／オーケストラ・アンサンブル金沢(管弦楽)



※未就学児入場不可

2/18

若手実力者がお気に入りの曲を披露



Piano
ピアノ Yamakawa Chika

Marimba
マリンバ Yamauchi Nao

Vocal music
声楽・ソプラノ Sasaki Mayumi

倉吉未来中心 未来つながるプロジェクト

みらい楽演祭「マイ・フェイバリット・ミュージック」

EVENT INFORMATION



日時 2024年2月18日(日)
時間 開場 13:00 開演 13:30
会場 倉吉未来中心 小ホール
チケット 全席指定(税込)
一般:1,500円
一般ペア:2,500円
U18:800円

<出演> ピアノ : 山川 智馨
打楽器 : 山内 菜央
声楽 : 佐々木 まゆみ

県内在住の若手アーティストたちが来年2月、倉吉未来中心小ホールで一堂に会します。ピアニスト・山川智馨、打楽器奏者・山内菜央、声楽家・佐々木まゆみの3組で、アトリウムなどで演奏を重ね、親しまれてきた彼女たちが音の響きに定評のある空間で、その真価を発揮します。

プログラムは、各アーティストの“推し”で構成。曲を選んだそれぞれの理由や、エピソード、聞きどころなどのトークも交え、会場と交流するような温かな内容となっています。もしかしたら、当日だけに明かされるシークレットもあるかもしれません。

県内外で活躍する地元の有望な音楽家たちの演奏を一時に鑑賞できるまたとない機会。会場では、素晴らしい音色と共に和やかなひとときを分かち合える時間が過ごせることでしょう。

1/21

“夢の世界”誰もが気楽に鑑賞OK



HASEGAWA Photo Pro.

スターダンサーズ・バレエ団「シンデレラ」

おとぎ話「シンデレラ」が、華やかなバレエ公演として来年1月、倉吉市にやって来ます。この舞台は、鑑賞マナーの緩和や演出を工夫した「リラックスパフォーマンス」(*)が特徴であり、バレエ鑑賞の初心者や幼児(対象3歳以上)、暗い所が苦手、日ごろ来場をためらう人など、誰もが気楽に楽しめます。

ご存知の通り「シンデレラ」は、つらい時も優しく前向きなヒロインに訪れる奇跡の物語。今回は、解説とともに全2幕90分にまとめ、見どころがぎゅっと濃縮されており、物語とともに美しい衣装や、華麗な踊りで夢ある世界が繰り広げられます。

バレエは言葉を使わず、身体の動きで伝える芸術。ダンサーの豊かな表現力とともに優美な動作、目を見張る跳躍力などにも注目して舞台を味わってください。

(※)リラックスパフォーマンス(原語:Relaxed Performance) = 劇場空間での鑑賞に不安がある方のためにアレンジされた公演形態。

EVENT INFORMATION



日時 2024年1月21日(日)
時間 開場 12:15 開演 13:00
会場 倉吉未来中心 大ホール
チケット 全席指定(税込)
大人:4,000円
子ども:2,000円(3歳~高校生)

<出演> スターダンサーズ・バレエ団

INTERVIEW

振付家・演出家 **山本康介**

愛媛県今治市出身。美佳バレエスクールにおいて山口美佳に師事。1996年、13歳という若さで名古屋世界バレエ&モダンダンスコンクールにおいて審査員特別賞、ポーランド国立オペラ劇場からニジンスキー賞を受賞。1998年、ロイヤル・バレエスクール入学。首席で卒業し、ニネット・デ・ヴァロワ賞も受賞。2000年バーミンガム・ロイヤル・バレエに入団。数々の作品でプリンシパル・ソリストを務めた。2010年に同団を退団後は、ダンサー、演出家・振付家、指導者として活躍し、NHK「ローザンヌ国際バレエコンクール」「プレミアムカフェ」「ららクラシック」等に解説者として出演。



意義ある企画、分かりやすい演出目指す

「鳥取県オリジナルのバレエの新作をつくりたい」というお話を始めて聞いた時は、「チャレンジングですごい！」と驚きました。それというのも、都市部の芸術劇場などでオリジナルのバレエを企画・制作することはありますが、地方で、しかも公共的な事業として行われるというのは、まず聞いたことがないからです。

指揮者の井田さんもおっしゃっていることなのですが、地域を豊かにするのは教育です。子どもたちも一緒になって、第一線で活躍するプロの人たちと一緒に何かをつくり上げる経験は本当に貴重。とても意義のある素晴らしい企画ですし、主催者の方

ちの強い熱意にも打たれ、参加させていただきました。

「赤毛のアン」は、カナダ東部のプリンス・エドワード島という景色が素晴らしい島が舞台で、山陰の美しい自然とも通じるものがあるかもしれません。養父母をはじめ、アンを取り巻く人々との間に育まれる絆は、人種や国に関係なく心に響きます。物語のドラマ性を大切にしながら、誰もがわかりやすい演出・振付を考えていきたいです。

文化・芸術は心を豊かにしてくれるものです。ぜひ生で鑑賞して、その日、その時でしか得られないものを感じてください。



緊張しながらも、笑顔でオーディションに臨む未来のダンサーたち (2023年11月、「赤毛のアン」子役オーディション)

ARTS FOR EVERYONE

鳥取の
未来

のために

触れる・育てる・創る・伝える

新作バレエ 「赤毛のアン」

鳥取県にゆかりのあるアーティストやプロのサポートを受け、オリジナルの舞台作品を制作するプロデュース公演第2弾。不朽の名作「赤毛のアン」を題材に、新作バレエをイチから創作。オーケストラの生演奏で上演します。

鳥取県から発信する創作バレエ

新作バレエ「赤毛のアン」は台本、演出・振付、音楽、舞台、衣装のすべてのセクションをイチから制作する、鳥取県オリジナルの創作バレエです。これは、2022年に上演された生演奏によるバレエ「 Coppélia 」に続く、プロデュース公演の第2弾。今回は古典バレエの名作「 Coppélia 」を編曲・再振付して上演しましたが、今回はさらにグレードアップ。日本アニメーション楽曲協力のもと、国内外で活躍するプロフェッショナルのサポートを受けながら、地元の活動者とともにオリジナルの新作バレエをつくり上げます。

台本は鳥取県出身の劇作家・大和屋かほる氏、振付・演出をNHKのローザンヌ国際バレエコンクールの解説でおなじみの振付家・演出家の山本康介氏、音楽を新進気鋭の

若手作曲家の葛西竜之介氏が手がけ、指揮は鳥取県出身の井田勝大氏が担当。特別編成の「とっとりチェンバーオーケストラ」による生演奏で上演します。

前回のプロデュース公演同様、今回も出演者オーディションを開催。子どもから大人まで、大勢の地元ダンサーが舞台を盛り上げます。同公演を足がかりに、今後は鳥取県発の創作バレエとして、県外での上演を目指しています。



バレエの基礎となるパーレソンを間近で審査する山本康介さん (2023年11月、ダンサーオーディション)

鳥取県文化振興財団プロデュース公演

新作バレエ「赤毛のアン」

ルーシー・モード・モンゴメリの名作が今、鳥取でバレエに！
アン^の成長と人間模様を生演奏とともにお届けします。
鳥取から全国に向けて発信する創作バレエをお楽しみください。



EVENT INFORMATION

日時 2024年10月13日(日)
時間 開演 14:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール



【原作】ルーシー・モード・モンゴメリ 【振付・演出】山本康介 【指揮・音楽監督】井田勝大
【台本】大和屋かほる 【作曲・編曲】葛西竜之介 【演奏】とっとりチェンバーオーケストラ特別編成

主催・制作：(公財)鳥取県文化振興財団 制作協力：(公社)日本バレエ協会、(株)KEDIA Music Create 宣伝・楽曲協力：日本アニメーション(株)

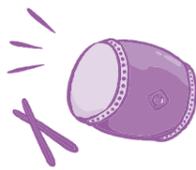
ジュニア逢鷺太鼓

【設立/1995年 メンバー/約10人】

和太鼓を使い楽曲を演奏する「逢鷺太鼓連」の技術や精神を若い世代に伝えるため、逢坂小学校(鳥取市気高町)の児童たちが1995年に設立。現在は鳥取市内のメンバーで週1回の練習に励んでいます。2023年は韓国公演や県東部の和太鼓団体が集結する「因幡和太鼓の祭典」に参加。今後もさまざまな発表会やイベントで演奏を披露していきます。



江陵国際青少年芸術祝典(2023年7月、韓国江原特別自治道江陵市)



FOCUS ON



みんなと一致団結して演奏できる和太鼓の楽しさ

鳥取市立気高中学校 和田 爽甫さん
14歳/活動歴1年

鳥取市の和太鼓公演への出演をきっかけに、もっと和太鼓のことを学んでみたいと思いジュニア逢鷺太鼓に入りました。今年は何んといっても初めての海外公演「江陵国際青少年芸術祝典」(韓国)に参加したことが印象に残っています。とても緊張して不安でしたが、みんなと一致団結し演奏できたのは何より自信につながりました。また大きなステージで和太鼓を打ちたいです。大人の逢鷺太鼓連のメンバーのように、キレイのある大きな動きで太鼓を打てるよう意識して練習しています。



代表 伊藤 浩二さん

地域を愛する子どもたちの成長を願って

始めは小さな学校での活動から始まりましたが、子どもたちが地域を愛し、地域を活性化させる原動力になると信じて活動してきました。日ごろの練習では、演奏や所作だけでなく、開始終了時のあいさつなど、礼儀も含めて指導しており、子どもたちの成長を願っています。



鳥の眼

文・イラスト 前田 環奈

映画のエンドロールや舞台のカーテンコールが好きだ。

映画『AKIRA』の強烈な余韻を残すエンドロールは何度見てもゾクゾクするし、ドラマ『鬼平犯科帳』はジブシーキングスの哀愁に満ちたエンディングなしには完成しないと思っている。

この夏の8月6日、7歳の甥を伴って鑑賞したバレエ『ドン・キホーテの夢』のカーテンコールも素晴らしかった。舞台を彩ったキャストたちが次々登場し、彼ららしいあいさつで最後に客席を沸かせる、食後のデザートのような時間。そう感じて満足していた私に、終演後、同行の弟(甥の父)が言った。

「けっこう面白かったな。でもカーテンコールやたら長くてね?」

私は以前、宝塚歌劇にハマっていた。華麗な舞台を繰り広げたトップスターたちが巨大な羽を背負って敵かに再登場するカーテンコールは、おまけと言うよりむしろクライマックスといえた。『ドン・キホーテ』の

カーテンコールは終わらない



プロフィール

古本屋店主が語る鳥取の文化芸術

カーテンコールは、宝塚のそれを思い出させる楽しいものだったのだ。この時間が永遠に続けばいいのにとさえ思っていた私は、弟のこの発言に衝撃を受けた。

舞台芸術は万人に門戸が開かれているけれど、ジャンルが違えば作法も違う。カーテンコールが一切ない公演もある。そして、同じものを見ているつもりでも、私たちはそれぞれが、他者に干渉され得ない孤独な感覚世界に生きている。伝え、共有するという事は、だからこそ難しく崇高なことなのだ。

作品世界と現実のはざまにあるようなカーテンコールの時間は、夢の終わりを告げるとともに、現実世界へと戻る勇気を与えてくれる。「できれば終わらないで」。そう願う私は、きっと弟よりも少し往生際の悪い人間なのだろう。

まえた・かんな...鳥取市出身。郡郷堂店主。「自分が通いたい古本屋」を鳥取に作るために2012年10月に古本屋「郡郷堂」を鳥取市に開店。古本の販売のほか、陶磁器の修理(金継ぎ)も行っている。



TCO Pre-talk

村岡さんが、5歳の時に初めてチェロを教わった先生が、当時15歳の門脇さん。気心の知れた幼なじみのおふたりです。

チェロ奏者 門脇 大樹

チェロ奏者 村岡 苑子

教えて!本番前のMyルーティーン/

本番直前に浅い睡眠をとって頭の中をリセットし、目覚めた勢いで演奏しています。

特に決めていませんが、精神を整え、あまり食べ過ぎないように意識しています。



幼なじみが同じステージに 兄妹のようなふたり

門脇 そのちゃんは、もともと僕の母にピアノを習っていた関係でチェロを教えたけど、当時は「家に遊びに来る女の子」という感じ。レッスンの時も、よくかくれんぼして遊んでいたよ(笑)。僕がゼロから教えた子でプロになったのは、そのちゃんだけ。だから思い入れのある特別な存在なんです。村岡 小学5年生の時に、東京でレッスンを受けるきっかけを作ってくれたのはひろくんだし、最初のレッスンにも付き添ってくれたよね。私にとっては、チェロはもちろん、音楽に対する向き合い方や、いろいろなことを教えてくれた憧れの存在。数年前のTCO立ち上げの舞台で共演できて本当にうれしかったです。

上京からプロを意識

門脇 僕は子どもの頃から漠然と「将来は音楽に携わる仕事になりたい」とは思っていたんだよね。中学2年生の時にチェロを習い始め、上京してからは、音楽を身近にしたいという意識が芽生えた。門脇 僕たちが子どもの頃は、地方は今よりも音楽に触れる機会が少なく、入団したジュニアオーケストラ(以下、ジュニオケ)も10人くらい。でも、留学先のイタリアの田舎町で、音楽が生活に溶け込んでいてすごく感動。当時「100年後でもい

音楽を身近にしたい

いから鳥取にオケがほしい」と願ったことが、TCOという形でこんなにも早く実現してうれしいです。ジュニオケも小編成だけどオーケストラが組んでいるし、次世代の育成もしていきたいね。村岡 ジュニオケの仲間や、同じ思いの演奏家が集まってTCOが結成された。演奏を通じて、観客の方が何かひとつでも「いい」と感じてくれるとうれしいね。私たちは優雅に演奏しているように見えて、実際は精神も体力も使う仕事。「音楽が好き」という気持ち忘れず、良い音楽を届けていきたいです。

オーケストラの各楽器をまとめる首席奏者

門脇さんは、2023年9月に日本フィルハーモニー交響楽団のソロ・チェロ(首席奏者)に就任した。首席奏者とは、オーケストラの各楽器のパート・リーダーのこと。通常、1番パートを担当し、各パートの奏者を統率する役割を持つ。ソロを担当するのも首席奏者だ。プロのオーケストラでは、一般団員とは別に募集することも多い。コンサートマスターは、第1ヴァイオリンの首席奏者が務めるのが一般的だ。

改修工事に伴うお知らせ

施設をご利用の皆様にご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



とりぎん文化会館

会議棟及びホールの改修工事のため、新規の施設予約受付を制限しています。

工事日程(予定)

●第1会議室	2024年1月20日(土)～2月22日(木)
●第2会議室	2024年1月20日(土)～2月27日(火)
●第3～8会議室 ●会議準備室	2024年2月12日(月)～2月21日(水)
●梨花ホール ●小ホール ●イベントホール(展示室)	2024年4月1日(月)～7月9日(火)

※期間中は開館しておりますので、対象施設以外は通常どおりご利用いただけます。

お問合せ | とりぎん文化会館 施設利用課
TEL:0857-21-8700【案内番号1】

倉吉未来中心

改修工事のため、工事期間中はアトリウム用エレベーターをご利用できません。

工事日程(予定)

- アトリウム用エレベーター
2023年9月11日(月)～
2024年3月下旬(予定)

※階段・エスカレーターのご利用が難しいお客様のために、大ホール用エレベーターをご案内しておりますので、詳しくはお問い合わせください。



お問合せ | 倉吉未来中心 施設利用課
TEL:0858-23-5390

地域貢献・ネーミングライツ



とりぎん文化会館は、株式会社鳥取銀行のネーミングライツによる支援をいただき、安定的な施設運営を行っています。

「文化芸術」による地域の発展に向けて共に歩む

パートナー企業

文化芸術を通じた企業のみならず、パートナーシップ～アートが人・地域をつなぐ～

公式サイト



敬称略・五十音順

スペシャルパートナー企業

- 株式会社ウミライ
- 株式会社山陰放送
- 株式会社さんびる
- 株式会社新日本海新聞社
- 株式会社中海テレビ放送
- 日本海テレビジョン放送株式会社

パートナー企業

- 株式会社あおい総合設計
- 株式会社井中組
- 株式会社エスマート
- 株式会社エナテクス
- 株式会社かわばた
- 有限会社キーワード
- 株式会社衣笠商会
- 株式会社サテライト
コミュニケーションズネットワーク
- 山陰エレベータ株式会社
- 株式会社山陰合同銀行
- 山陰東芝エレベータ株式会社
- 三光ホールディングス株式会社
- 株式会社大協組
- 鳥取ガス株式会社
- 株式会社鳥取銀行
- 税理士法人山根会計事務所
- 株式会社リースキン倉吉

問い合わせ | 公益財団法人鳥取県文化振興財団 総務課 パートナー企業制度担当 TEL:0857-21-8700

大雪が降っても大丈夫！ フリースペース屋根の融雪装置

大きなガラス張りのフリースペースは、とりぎん文化会館のシンボルであり、県民の憩いの場でもあります。でももし、大雪が積もったらつづれそう……？いえ、実はきちんと対策を考え設計されています。

Q1 「フリースペース屋根の融雪装置」とは？

A とりぎん文化会館のフリースペースは、天井もガラス製です。基本的には、雪が屋根に積もらないように自動で散水して解かす融雪装置を備えています。また、積雪となってもギザギザの立体構造でガラスは分厚い2重設計のため、1m以上の積雪にも十分耐えられます。しかもワイヤーが入っているため、万一ひびが入っても割れて落ちることはありません。

Q2 どのような仕組みですか？

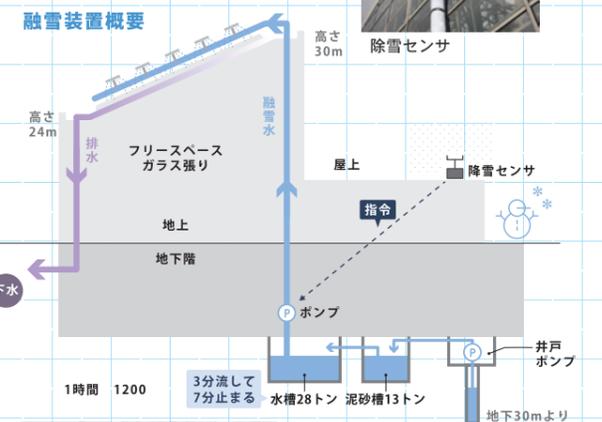
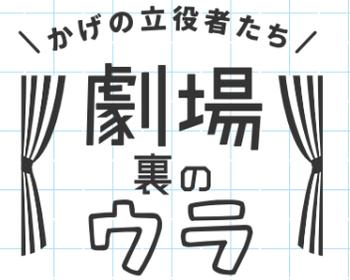
A 施設の屋根に備え付けた金属センサーに雪が触れると、通電して降雪を感知し、自動的に地下のポンプが稼働、ガラス屋根へ水を送って放水します。水は、施設の地下30mから汲み上げる井戸水を使用。最大41tの水を蓄えられますが、融雪では1分間に500ℓと大量に使うため、地下水が枯れないように3分ごとに放水、7分ごとに止水の間隔で運転します。屋根の水は雨水管に集められて、下水道へ排出されます。

Q3 地上30m、点検はとっても大変！

A 水を放出する装置の数は、実に600個もあります。積雪シーズン到来の前に職員が地上30mの透明な屋根に上って、正常に作動するかの試運転を目で確認しますが、とても大変な作業です。もしかするとガラス屋根を見上げたら、誰かがいるかもしれませんよ。

とりぎん文化会館のフリースペースは、誰もが自由に集って過ごしていただける場所です。冬場も融雪装置やスタッフの努力によって明るく安全な環境が保たれているので、安心してご利用ください。

劇場の裏側紹介担当
アルテウラ子



EVENT INFORMATION

新年の門出を彩る美しく華やかな演奏会

大阪フィルハーモニー交響楽団
ハッピーニューイヤークンサート
2024 倉吉公演



© 飯島隆

完
売
御
札

日 時 2024年1月13日(土) 開演 14:30
会 場 倉吉未来中心 大ホール



パリを舞台にしたイタリアオペラの最高作

東京二期会オペラヴェルディ「椿姫」



写真提供:公益財団法人東京二期会 撮影:三枝 近志

日 時 2024年1月14日(日) 開演 13:00
会 場 とりぎん文化会館 梨花ホール

[主催] (一社) グランドオペラジャパン、(公財) 東京二期会



マリンバ5台、30以上の打楽器が集結!

ハッピースマイルコンサート
スペシャル in 湯梨浜町
打楽器アンサンブル yz



日 時 2024年2月24日(土) 午前公演
会 場 ハワイアロハホール



歌と演奏で楽しむ♪お話付きコンサート

ART SQUARE 夢空間 vol.41
けんぶんファミリーコンサート



日 時 2024年2月25日(日) 開演 14:00
会 場 とりぎん文化会館 イベントホール



コンサートを聴き、弦楽器体験もできる♪

実演芸術市町村連携事業
ことうらキッズコンサート



日 時 2024年3月9日(土) 午前・午後1回公演
会 場 琴浦町生涯学習センター
まなびタウンとうはく 多目的ホール

[主催] 琴浦町 / (公財) 鳥取県文化振興財団

最高のソリストによる究極の協奏曲コンサート

特別共催事業
辻井伸行×三浦文彰
ニール・トムソン指揮 読売日本交響楽団



© Yui Hori

日 時 2024年3月29日(金) 開演 18:30
会 場 とりぎん文化会館 梨花ホール

[主催] 日本海テレビ / エイベックス・クラシックス・インター
ナショナル / サンライズプロモーション東京



公益財団法人 鳥取県文化振興財団

最新情報はホームページをチェック!

とりぎん文化会館
(県民文化会館 / 財団事務局)



TEL 0857-21-8700
http://www.torikenmin.jp/kenbun/
〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5
休館日: 年末年始および毎月第2・4・5月曜日
(祝日の場合は、その翌平日)

倉吉未来中心



TEL 0858-23-5391
http://www.miraichushin.jp/
〒682-0816 倉吉市駄経寺町212-5
休館日: 年末年始および毎月第1・3・5月曜日
(祝日の場合は、その翌平日)

アルテプラザ

(財団西部事務所)



TEL 0859-38-5127
http://www.torikenmin.jp/arteplaza/
〒683-0043 米子市末広町311 米子駅前
ショッピングセンター4階(イオン米子駅前店4階)
休業日: 年末年始および毎週日曜日・月曜日



情報誌アルテWeb版

[アルテとはスペイン語で芸術、美術、技巧
などの意味で、英語では「Art(アート)」]